○学校法人金沢工業大学評議員の報酬等に関する規程

令和7年4月1日施行

(目的)

第1条 この規程は、学校法人金沢工業大学寄附行為（以下「寄附行為」という。）第64条第1項の規定に基づき、寄附行為第32条第2項に規定する評議員に支給する報酬等について必要な事項を定めることを目的とする。

(報酬)

第2条 評議員には、評議員会への出席1回につき報酬を次のとおり支給する。

(1) 議長評議員 20,000円

(2) 前号以外の評議員 15,000円

2 評議員会への出席には、対面（オンサイト）会議への参加のほか、オンラインによるリモート会議への参加、書面又は電磁的方法による評議員会議決への参加も含むものとする。

3 報酬は、当該評議員が指定する本人名義の金融機関の口座に、評議員会開催日の翌月25日に振り込むものとする。ただし、その日が土曜日、日曜日及び休日に当たるときは、それぞれ土曜日の前日、日曜日の前々日、休日の前日の土曜日、日曜日、休日以外の日に振り込むものとする。

(功労金)

第3条 評議員には、報酬とは別に功労金60,000円（年額）を支給する。

2 功労金は、評議員に選任された月から1年後ごとの月の翌月に支給する。ただし、当該1年の期間に開催した全ての評議員会を欠席した者には支給しない。

3 前項の規定にかかわらず、評議員が任期の途中で退任又は補欠として選任されたときの功労金は、年額の12分の1の額に在任月数を乗じて得た額を支給する。この場合において、10円未満の端数が生じた場合は、これを10円に切り上げる。

(交通費)

第4条 評議員が、評議員会に出席するために要した交通費（鉄道賃）は、これを支給しない。ただし、勤務地又は住所からの移動距離が行程100キロメートル以上の場合は、その実費を支給する。

2 学校法人金沢工業大学（以下「本法人」という。）の教職員である評議員には支給しない。

(宿泊料)

第5条 評議員会への出席のために、評議員が宿泊を必要とするときは、理事長が認める場合に限り、宿泊料の実費を支給することができる。

(公表)

第6条 本法人は、寄附行為第81条の規定に基づきこの規程を公表する。

(改廃)

第7条 この規程の改廃は、評議員会の意見を聴いた上で、理事会の議決により行う。

附 則

この規程は、令和7年4月1日に施行し、同年7月1日から適用する。